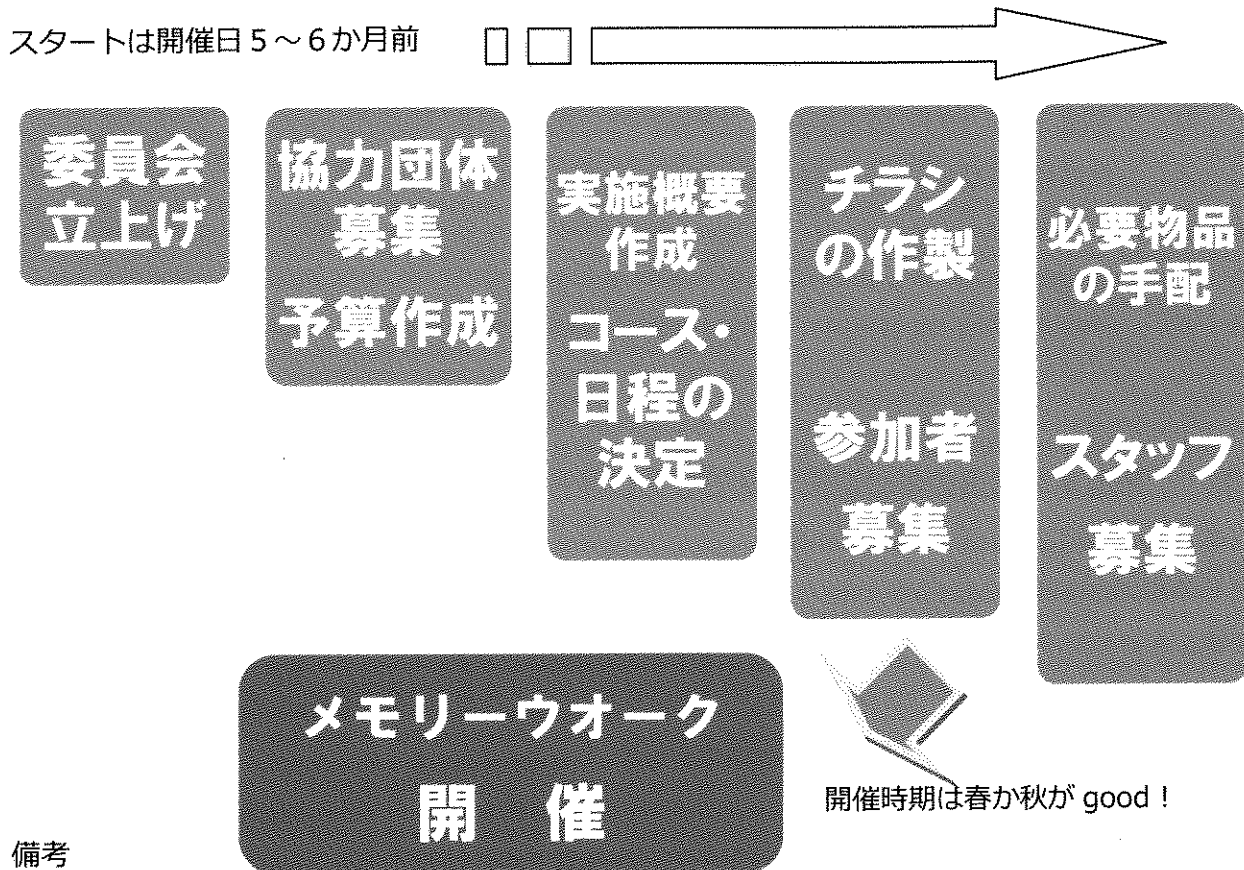


認知症メモリーウォーク・千葉の開催手順

～みなさんの町でも開催してみませんか

認知症メモリーウォーク・千葉は、これまで千葉県内の6市で開催しております。

開催準備は自治体を含めた実行委員会方式で行い、委員会は趣旨に賛同していただいた人々によって運営されてきました。多くの地域で開催されることを願い、以下に開催手順を紹介します。みなさんの町での開催に向けて、ご参考にさせていただけたら幸いです。



備考

(準備)

- 実行委員会参加を地域の商店街や医師会などに呼びかける。 ⇒ 自治体に協力を要請
- コースは安全で無理のない1～2kmが適当。道路を使用する場合は警察署に届け出る。
- 日程は地域の行事と重ならない土日。天候の安定する10月頃がベスト。
- 予算が少額な場合は、必要物品に代替品・持ち寄りなど工夫を凝らす。⇒その方が楽しい!
- 協賛金、物品の協力など広く呼び掛ける(呼び掛けられる人が委員にいるといい)
- 歌や踊り、お土産、ゲームなど楽しく盛り上がるような企画を入れる。

(当日)

- 認知症を理解するためのパンフレットや介護サービスの案内などを会場にそろえておく。
- 参加者のための保険、救急用品、当日の安全確保のスタッフなど、十分な備えをする。

第5回認知症メモリーウォーク・千葉実行委員会名簿

*所属は平成23年10月2日現在のもの

		氏名	所属
1	委員長	植松 多恵子	認知症の人と家族の会 千葉県支部
2	副委員長	大藪 定信	なのはなシニア千葉 (千葉県老人クラブ連合会)
3	副委員長	畠 淳子	J A千葉厚生連 介護事業課
4	事務局長	木村 進一	千葉県認知症ケア専門士会
5	委員	永島 光枝	認知症の人と家族の会 千葉県支部
6	委員	伊藤 英樹	千葉県地域密着・小規模ケア協議会
7	委員	滑川 里美	県民ボランティア
8	委員	諏訪 康公	NPO法人 井戸端介護
9	委員	赤荻 厚子	千葉市保健福祉局高齢障害部高齢福祉課
10	委員	小林 里美	千葉県福祉ふれあいプラザ
11	委員	仲野 勢津子	あんしんケアセンターローゼンヴィラはま野
12	委員	加藤 彰子	県民ボランティア
13	委員	葛田 歩美	NPO法人 井戸端介護

メモリーツリー (参加者からのメッセージカード) の前で記念撮影

